



令和8年4月13日

報道関係各位

独立行政法人 国立科学博物館

日本館 1 階南翼展示室（一部）の リニューアルオープンについてのお知らせ

独立行政法人国立科学博物館（館長：真鍋 真）は、令和8（2026）年4月21日（火）に日本館 1 階南翼展示室を一部リニューアルオープンしますので、お知らせします。

日本館では、平成 19（2007）年にオープンして以来、「日本列島の自然と私たち」をテーマに 1 階から 3 階までの展示室で多数の標本資料を展示しています。これら展示室のうち日本館 1 階南翼「自然をみる技」を昨年 12 月より閉鎖し、一部展示改修工事を行ってまいりましたが、4 月 21 日（火）にリニューアルオープンする運びとなりました。

この展示室では、日本の四季や多様な自然に対する日本人の知的関心が自然科学へとつながることで生み出された独創性の高い道具や装置を展示しています。この度の展示改修では、近代の気象観測や測量に用いた機器を新たに追加するなど、日本人の科学と技術に関する活動の軌跡を辿る展示の充実を図りました。また、展示を再構成し、「日本の近代科学技術の幕開け 万年時計」、「天を知る」、「天地を読む」、「地を観る」、「気を記す」、「時を刻む」、「金属を生み出す」、「はかる」というコーナーに分けて紹介します。特に、地球館 2 階展示室から本展示室の導入部分に移設する万年時計については、時計に刻まれた盤面が、二十四節気、月齢等と連動する様を映像で補完することにより、その複雑な機構をより分かりやすくご覧いただけるようにしました。

約 20 年ぶりとなる展示改修になりますので、各方面でお取り上げくださいますようお願いいたします。

記

【開館時間】 9 時～17 時 ※入館は閉館時刻の 30 分前まで

【休 館 日】 月曜日、月曜日が祝日の場合は火曜日

【入 館 料】 一般・大学生：630 円（団体 510 円）、高校生以下および 65 歳以上：無料

※本展示室は常設展示入館料のみでご覧いただけます ※団体は 20 名以上

※入館方法については当館ホームページをご覧ください <https://www.kahaku.go.jp/>

【日本館について】

日本館の建物は、当館の前身である東京科学博物館の本館として昭和 6（1931）年に竣工しました。平成 19（2007）年に復元修復工事を経て現在の日本館としてオープンし、翌平成 20（2008）年に国の重要文化財に指定されています。

【本展示監修者】

産業技術史資料情報センター長

前島 正裕（まえじま まさひろ）

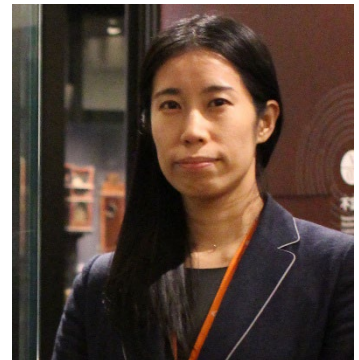
専門は、科学技術史。特に電力技術史及び情報通信技術史。私達の生活を大きく変えた電力技術や情報通信技術の発展過程について、人と社会との関係を重視して調べています。



理学研究部 理化学グループ長

室谷 智子（むろたに さとこ）

専門は、地震学。地震波形や津波波形を使って大地震の断層パラメータやすべり分布を求める研究をしています。また、明治から昭和初期にかけての地震資料の由来を調べています。



【本展示監修協力者】

理学研究部 理化学グループ 研究員

原川 紘季（はらかわ ひろき）

産業技術史資料情報センター 科学技術史グループ長

沓名 貴彦（くつな たかひこ）

国立科学博物館名誉館員、名誉研究員 佐々木 勝浩（ささき かつひろ）

国立科学博物館名誉研究員 洞口 俊博（ほらぐち としひろ）

広報用写真提供

広報用として写真をご用意しております。

国立科学博物館ホームページの「各種手続き・報道関係資料」→「写真の貸出」からお申込みできます。
(<https://www.kahaku.go.jp/kahaku/kashidashi/photo.html>)



日本館 1 階南翼展示室



万年時計

【万年時計について】

江戸期の和時計技術の最高峰。江戸時代から明治時代に活躍したからくり師で発明家、起業家でもあった田中久重が、その持てる技術のすべてを傾注して製作した和時計の最高傑作。平成 18(2006)年に国の重要文化財に指定。(寄託：株式会社東芝)

【記事利用の際のお願い】

- * 写真使用は本展示室の紹介目的のみとさせていただきます。
- * 記事のなかで、入館料、開館時間などの基本情報をご掲載いただく場合は、確認のため、下記担当まで校正原稿をお送りください。
- * ご掲載いただいた場合は、掲載誌等をお送りくださいますようお願い申し上げます。

〈お問合せ先〉

国立科学博物館 学習支援部 広報・連携課 広報戦略担当

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL : 03-5814-9855 FAX : 03-5814-9898 E-mail : shuzai@kahaku.go.jp